



まじめな努力 = 楽しい時間

担当：竹市 慈俊

☆ 高校生活で資格取得・検定にチャレンジしてみよう

・日本漢字能力検定

日本漢字能力検定（通称：漢字検定、漢検）は、漢字の意味を理解し、日本語を正しく使う能力に関する検定です。10級から1級まであり、3級が中学校卒業程度、準2級が高校在学程度、2級が高校卒業・大学・一般程度となっています。大学や学部によっては、漢検の高度な級の取得を推奨し、成績判定に活用するところもあります。

・実用英語技能検定

実用英語技能検定（通称：英語検定、英検）は、4技能（リーディング・リスニング・スピーキング・ライティング）を測定する試験です。1級から5級まで7つの級があり、3級が中学校卒業程度、準2級が高校中級程度、2級が高校卒業程度のレベルです。2025年度からは、準2級と2級の間に、もうひとつ級が新設されます。

英検は高校・大学の入学試験や単位認定で活用されており、海外留学時の語学力を証明する資格としても使われています。

・TOEIC・TOEFL

TOEICは、英語の能力がスコアで評価されるテストです。TOEIC® Tests と TOEIC Bridge® Tests の2種類があり、それぞれ聞く・読む力を測る Listening & Reading Tests と、話す・書く力を測る Speaking & Writing Tests があります。なお TOEIC® Tests には Speaking のみのテストもあります。TOEIC は大学入試において、推薦入試の評価基準や英語の試験免除など、優遇措置に使われています。またビジネスにおいても、受験を推奨されることがある試験です。

・IT パスポート試験

IT パスポート試験は、IT に関する基礎的な知識を保有していることを証明できる国家試験です。企業における採用活動や人材育成に広く活用されています。この試験は独立行政法人 情報処理推進機構（IPA）が主催しており、IPA の試験のなかでは入門レベルにあたります。

・危険物取扱者試験（乙種4類）

危険物取扱者試験は、ガソリンや灯油、硫黄やカリウムなど消防法上の「危険物」の取り扱いができる国家資格です。危険物取扱者は甲種、乙種、丙種に分かれており、取り扱える危険物の範囲が異なります。また、危険物も第1類～第6類と分けられています。

・第2種電気工事士

低圧（電圧 600V 以下）の電気設備（主に一般住宅）の電気配線や器具の取り付けなどの工事ができる国家資格です。この資格を取得すれば、自宅のコンセントを2つ口から3つ口に変更、換気扇スイッチをタイマー式に取替え、電源直結式のドアホンの取り付けなどの工事が可能となります。電気設備は、我々の生活には必要不可欠であり、今後も電気の需要が増える中、電気技術者不足が懸念されているため、有資格者の社会的な価値は益々高まっていくものと考えられます。

☆5月（皐月）の行事予定・月訓『遵法』

1	水	1 限目全校朝礼（防災訓練）	17	金	尿検査
2	木		18	土	
3	金	憲法記念日 	19	日	
4	土	みどりの日 	20	月	中間試験①（普通科のみ）（G科以外通常）
5	日	こどもの日 	21	火	中間試験②
6	月	振替休日 	22	水	中間試験③
7	火		23	木	中間試験④
8	水		24	金	中間試験⑤・保護者会総会 14：00～
9	木	内科検診予備日	25	土	
10	金		26	日	
11	土	保護者役員会・委員会	27	月	チャレンジO週・QU アンケート
12	日		28	火	体力テスト①
13	月	前期生徒会選挙	29	水	体力テスト②
14	火	執行部合同会	30	木	体力テスト予備日
15	水		31	金	尿検査予備日・QU アンケート予備日
16	木	尿検査・常任委員会			

☆コラム 「多様性社会を生きるために必要なこと」

近年では、多様性社会として、異なる考え方や生まれ育った環境、その人の立場などを互いに認め合い、互いに配慮しながら生活していくことが大切であるという考え方が浸透しています。しかし、自分と考え方が異なる人を認めるには、若干の忍耐力が必要となります。もしも、自分がやりたいように生きられるのならば、周囲の誰かが我慢してくれている場合もあり、自分が幸福であると感じることができるのは、周囲の協力が前提であることを忘れてはいけません。多様性社会を平和に継続させていくためには、個人の我が儘を容認する社会ではなく、みんなが少しずつ周囲に合わせ、思い遣りの気持ちを大切に、互いの無理のない我慢、少しずつの譲り合いの精神が必要であるものと思います。4月より高校生活が始まり、新しいクラスが誕生し、今まで様々な地域で生活し、別々の中学校に通っていた友達とは、考え方や互いの常識のずれが生じることもあるかもしれません。互いに相手の気持ちを考え、自分の過ごしやすい環境を守るためには、友達にも過ごしやすい環境をつくってあげることも必要だと思います。クラスの全員が、安心して、毎日、学校が楽しいと思える高校生活にしていきたいと思います。